



## 議会だより



産業建設常任委員会 森林植物公園視察

六月定例会

|                         |        |
|-------------------------|--------|
| 副議長就任のあいさつ              | 2P     |
| 審議の結果（6月定例会）            | 2P～3P  |
| 議案の審議 そこが聞きたいQ&A（6月定例会） | 4P～5P  |
| 一般質問（6人が登壇）             | 6P～11P |
| コラム 詩吟クラブ全国大会へ          | 6P     |
| 議会日記（3月～6月）             | 11P    |
| 議長一口メモ！                 | 11P    |
| 編集後記                    | 12P    |



議会中継視聴

仁淀川町のホームページからもアクセスできます。  
<http://www.town.niyodogawa.lg.jp/>

スマートフォンで視聴

左記の二次元コードを読み取って、スマートフォン用サイトへアクセスできます。なお、スマートフォンで映像をご覧になる場合は、Wi-Fiを安定して利用できる場所での閲覧を推奨します。

就任のあいさつ

副議長 藤崎 源彦



臨時議会に  
おきまして、  
副議長にご選  
任を賜り、身  
に余る光栄に  
存じますとと  
もに、心より

感謝申し上げます。

今後は、議長の補佐役はもとより、議会の円滑な運営に努めてまいります。

私事ですが、2月に自社トラックの荷台上で足を滑らせ、転落して後頭部を強打しました。その後、4カ月弱の入院生活となりましたが、おかげさまで順調に回復し、退院することができました。皆さんには、入院中から励ましの御志を賜り、本当にありがとうございました。

3月、6月の定例議会は欠席し、ご迷惑をおかけいたしました。

これからは、副議長・議員として成すべきことに尽力してまいります。ご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 議案の審議結果

令和4年第3回仁淀川町議会6月定例会議決事項

| 議案番号   | 件 名                                               | 議決結果 | 賛否              |
|--------|---------------------------------------------------|------|-----------------|
| 報告第6号  | 専決処分の報告について（令和3年度地方創生道整備推進交付金事業 町道寺村大板線（その1）改良工事） | 原案報告 | 報告のみ            |
| 報告第7号  | 専決処分の報告について（令和3年度地方創生道整備推進交付金事業 町道寺村大板線（その2）改良工事） | 原案報告 | 報告のみ            |
| 報告第8号  | 専決処分の報告について（物損事故に関する和解）                           | 原案報告 | 報告のみ            |
| 報告第9号  | 専決処分の報告について（仁淀川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）              | 原案承認 | 全員賛成<br>欠席：藤崎議員 |
| 報告第10号 | 専決処分の報告について（仁淀川町税条例の一部を改正する条例）                    | 原案承認 | 全員賛成<br>欠席：藤崎議員 |
| 報告第11号 | 専決処分の報告について（仁淀川町固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例）       | 原案承認 | 全員賛成<br>欠席：藤崎議員 |
| 報告第12号 | 専決処分の報告について（仁淀川町デイサービスセンター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例） | 原案承認 | 全員賛成<br>欠席：藤崎議員 |
| 報告第13号 | 専決処分の報告について（令和3年度仁淀川町一般会計補正予算（第10号））              | 原案承認 | 全員賛成<br>欠席：藤崎議員 |
| 報告第14号 | 令和3年度仁淀川町繰越明許費繰越計算書の報告について                        | 原案承認 | 全員賛成<br>欠席：藤崎議員 |
| 報告第15号 | 令和3年度仁淀川町事故繰越し繰越計算書の報告について                        | 原案承認 | 全員賛成<br>欠席：藤崎議員 |
| 議案第32号 | 仁淀川町林業振興センターの設置及び管理に関する条例について                     | 原案可決 | 全員賛成<br>欠席：藤崎議員 |

## 令和 4 年第 3 回仁淀川町議会 6 月定例会議決事項

| 議案番号    | 件 名                                                                                                                                      | 議決結果 | 賛否                    |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----------------------|
| 議案第33号  | 仁淀川町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を改正する条例について                                                                                          | 原案可決 | 全員賛成<br>欠席：藤崎議員       |
| 議案第34号  | 仁淀川町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について                                                                                            | 原案可決 | 全員賛成<br>欠席：藤崎議員       |
| 議案第35号  | 仁淀川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について                                                                                    | 原案可決 | 全員賛成<br>欠席：藤崎議員       |
| 議案第36号  | 令和 4 年度仁淀川町一般会計補正予算（第 1 号）について                                                                                                           | 原案可決 | 全員賛成<br>欠席：藤崎議員       |
| 議案第37号  | 令和 4 年度 4 災第 3 号町道イシセト線道路災害復旧工事請負契約の締結について                                                                                               | 原案可決 | 全員賛成<br>欠席：藤崎議員       |
| 議案第38号  | 令和 3 年度道路メンテナンス事業 町道清水宮ヶ坪線（万才橋）橋梁補修工事変更契約の締結について                                                                                         | 原案可決 | 全員賛成<br>欠席：藤崎議員       |
| 議案第39号  | 財産の取得について<br>※令和 4 年度（町単）仁淀川町消防団小型動力ポンプ積載車購入事業                                                                                           | 原案可決 | 全員賛成<br>欠席：藤崎議員       |
| 議案第40号  | 財産の取得について<br>※令和 4 年度ネットワーク強化化更新に係る委託業務                                                                                                  | 原案可決 | 全員賛成<br>欠席：藤崎議員       |
| 議案第41号  | 財産の取得について<br>※令和 4 年度仁淀川町林業振興センター事務用品購入事業                                                                                                | 原案可決 | 反対：大野(直)<br>議員欠席：藤崎議員 |
| 議案第42号  | 財産の取得について<br>※令和 4 年度フレイル予防パワリハ機器購入事業                                                                                                    | 原案可決 | 全員賛成<br>欠席：藤崎議員       |
| 議案第43号  | 財産の取得について<br>※令和 4 年度仁淀川町学校給食共同調理場厨房機器購入事業                                                                                               | 原案可決 | 全員賛成<br>欠席：藤崎議員       |
| 同意第 2 号 |  固定資産評価員の選任について<br>田代 秀喜（田村）                          | 原案同意 | 全員賛成<br>欠席：藤崎議員       |
| 同意第 3 号 |  教育委員の任命について<br>金尾 愛（土居甲）<br>任期 令和 4 年 6 月 8 日～9 月29日 | 原案同意 | 全員賛成<br>欠席：藤崎議員       |

※読後、議会だよりに対するご意見、ご感想をお寄せください

（仁淀川町議会事務局） ☎0889－35－1081

☎781－1592 吾川郡仁淀川町大崎200番地

※メールアドレス gikai@town.niyodogawa.lg.jp

※議会を傍聴しませんか

（日程は、防災無線などでお知らせいたします）

## 議案の審議

## そこが聞きたい

## — 第3回（6月）定例会 —



林業振興センター

■仁淀川町林業振興センターの設置及び管理に関する条例について

問 竹本議員

林業振興センターの指定管理団体は、どこを想定しているか。また管理料はどうするのか。

答 古味町長

当面は直営で運用し、経費などを調べた上で、必要

であれば、森林組合に指定管理をお願いしたい。

問 竹本議員

指定管理となった場合も、家賃は支払ってもらわなければならないか。

答 古味町長

支払っていたかどうか、家賃設定については検討している。

■令和4年度仁淀川町一般会計補正予算（第一号）について

問 若藤議員

①工事請負費、秋葉の宿キャンプ施設整備工事費1千175万円、星ヶ窪キャンプ施設整備工事費1千425万円は、どのような工事か。  
②どれだけの効果を期待しているのか。  
③星ヶ窪キャンプ場の管理はどうなっているか。

答 神岡仁淀総合支所長兼地域振興課長

秋葉の宿キャンプ場については、グラウンドに炊事棟と東屋の建設、和式トイレの簡易水洗化。星ヶ窪キャンプ場については、炊事棟を2棟、それに伴う給排水施設などの整備。

現在、キャンプ人気で問い合わせも多くなっている。施設整備をすることで、数多くの利用に備えたい。地元の星ヶ窪会に委託し、年間を通じて管理してもらっている。

問 若藤議員

将来、星ヶ窪キャンプ場も指定管理となるのではないか。極力、経費を抑えるように。

答 古味町長

利用者から利用料金を支払っていただき、使用料を納めていただいた上で指定管理をしてもらう考え。

問 野村議員

宮崎の河原のことで、住民から「アユ漁ができなくて困っている。週に1」

2日休みを」との声がある。

答 古味町長

地元の住民の方にも配慮した結果となるよう、県や事業者と河川利用について協議していく予定。

問 野村議員

6月から9月頃までの解禁時期だけでも、なかなかならないか。

答 古味町長

その期間中まったく利用しないというのは難しいが、地元の住民に配慮するよう指導していく。

問 藤原議員

仁淀川町バス・タクシー事業者事業継続支援金の補助金の出し方について、タクシー業者、バス業者に改善を求めたい。

答 古味企画課長

改善も必要だと思うが、今回の補正では、燃料の高騰などに対する支援のため計上している。

**問 竹本議員**  
民生費の業務委託料150万円は。

**答 谷脇保健福祉課長**  
人生の最期をどう迎えるか、という「心積りノート」の指導、一人3万円×50人分を想定している。

※心積りノートとは  
高齢期にさしかかっている方、高齢期になったがまだまだお元気な方が、今後の人生について、「上手に老い、最後まで自分らしく生きる」ことを目指して、どう暮らし、またどのような活動をしようかと、また、医療のお世話になる際にどういう治療なら受けようか、受けないでおこうかと、心積りする場面を想定し、メモしておき、時々見直して書き直せるように、ノートにしたものです。

**問 若藤議員**  
①講師の謝礼の金額73万4千円（社会福祉総務費）と10万円（観光費）の違いは。  
②宮崎の河原の件。漁師には漁業権がある。河川利用について早めに対応を。

**答 谷脇保健福祉課長**  
「心積りノート」の事業に必要な講師の謝金として、医師20万円、訪問看護師18

万円、作業療法士27万円、その他も含め社会福祉総務費に計上している。

**答 荒木産業建設課長**  
牧野富太郎先生が発見された草花についてガイドできる方を育成するため、観光費に計上している。

**答 古味町長**  
河川利用については、県の河川課、地元住民、漁協と協議していく。

**問 竹本議員**  
終活に関するアドバイスを希望する方に対し、ノートを配り、指導していく事業ということか。

**答 谷脇保健福祉課長**  
意識がなくなった場合や、延命治療の有無などについて、家族の方とも相談していくことを考えている。

**問 藤原議員**  
教育費の土地購入費。下名野川小学校は現在宿泊施設となっているが、なぜ教育費なのか。

**答 井上教育次長**  
下名野川小学校跡地は学用地となっており、その土地を購入するにあたって、194万4千円計上している。

■財産の取得について（令和4年度仁淀川町林業振興センター事務用品購入事業）

**問 大野（直）議員**  
一般競争入札に参加した業者は何社か。

**答 大石総務課長**  
大原商店吾川スポーツと掛水百貨店だったが、掛水百貨店は辞退の申し入れがあったため、1社での入札となった。

**問 大野（直）議員**  
落札した大原商店吾川スポーツの代表者は公的な職の方だが、承知しているか。

**答 大石総務課長**  
当該商店の代表者は、いろいろな役職に就いているが、兼業の禁止には当ては

まらないので、問題はない。

■財産の取得について（令和4年度フレイル予防パワリハ機器購入事業）

**問 片岡議員**  
フレイル予防パワリハ機器購入事業の957万円で、どのような種類の機器を購入するのか。また、パワリハを行う人がいるのか。

**答 谷脇保健福祉課長**  
7種類ほど機器を購入する予定で、高齢者の方だけでなく、若い方にも対応できる機器を購入する。

**問 片岡議員**  
フレイル予防とパワリハという言葉をつなげると誤解しやすい。

**答 谷脇保健福祉課長**  
虚弱の予防が第一だが、ほかの目的の方にとっても必要な機器なので、ご理解いただきたい。

■教育委員の選任について

**問 藤原議員**  
どういう人物か、説明を求める。

**答 黒川教育長**  
北校区の保護者で、今後地域移行する部活動の方面でも造詣が深い方。

■新たな管理職の紹介

田代 秀喜（税務課長）



荒木 紀和（産業建設課長）



## 遊園地の設置

⑧ 設置は難しい



答 古味町長

町内に遊具のある公園は2カ所あり、池川ふれあい公園では、池川保育園児や子連れ家族。大渡ダム公園ではローラー滑り台やロープウエーがあり親子で遊んでいる。いずれも遊園地ほどの設備ではない。遊園地となると駐車場や付帯設備が必要で整備に適した土地がなく設置は難しい。

問 片岡

町管理の施設となれば、確かに広大な土地が予想される。しかし、仁淀川町は森林などの自然と仁淀ブルーで知られる仁淀川の環境があり、33号沿いには、山を利用したジップラインや水辺で遊べる簡易施設、さらには産直販売ができる

「道の駅」、軽食が取れる東屋、キャンプ場スペースの確保など多目的複合施設は可能だ。せつかくするかには、ジップラインでは利用料金を取り、東屋では飲食を提供、道の駅では産直野菜の販売をすれば年間を通じての来客が見込め、検討してみてもどうか。

経済効果を含め、雇用も期待できるのではないかと。

答 町長

現在、農業関係の事業で、ジップラインや特産品販売所、東屋、キャンプ場整備など計画書を作成し、県と協議している。

自然を生かした公園についても、すでに個人の方がジップライン構想を持ち、事務所などのコンクリート工事に着手している。同様な事業計画を今年度2カ所、県と協議しており、一部については今年度、遅くても3年後ぐらいには事業着手を目指している。



平たくまとまった土地はある (33号沿い)



「詩吟クラブ全国大会へ」

仁淀川町内では、多くのクラブ活動が「各々目的」をもって盛んに行われている。

池川地区を中心に40人で構成されている「高知岳風会『一声』和合地区会(代表・藤原和彦)」は、5月1日に行われた中国四国大会で見事優勝され、9月19日・東京浅草開催の連吟全国大会、10月16日・仙台開催の合吟全国大会へと駒を進めることとなった。



妻は夫を慕いつつ……

など、詩吟には疎遠の私が、詩舞などとコラボされた「岳風会」を観賞し、驚愕や、芸に引き込まれる自分自身を体感した。そもそも会のメンバーはお世辞にも若者とはいえず、詩吟を始めた動機も、大声を出し、体調の整えや他人と触れ世間話に触れ、自分の立ち位置探しや「認知症予防」が目的、吟の上手下手は二の次だったはず。ところが、深い呼吸によりどこを見つけれ、元気で楽しく、和気あいあいとした空気が流れ、声量感あふれる「詩吟」。

時間を割いてでも参加する価値の印象を持ち、会場を後にした。

◆ 連絡先

(片岡智準 記)

希望者は藤原和彦

☎ 0889-34-2306



## 一般質問



## 学校統合について

## ⑤年度内に意見を集約

**問** 藤原 大議員  
PTAや地域の意見は集約できたか。

**答** 黒川教育長

5月24日PTA連合会代議員会が開催され、児童生徒数、複式学級の長所短所、学級編制、教職員・クラブ活動の状況など、説明をした。今後、保育所・保育園でも、同じ内容の説明を行い、意見の集約を図っていく。年度内に方向性を

決め、次年度に地域への説明を予定している。現時点で集約はできていないが、この1年間を通じて進めていく。

**問** 藤原

複式学級、部活動、保護者の負担、それぞれについてどのように考えるか。

**答** 教育長

複式学級について、長所

としては、上級生が下級生の面倒を見、指導をし、見本になろうとする。下級生はそれを見て育っていく。すべての学年の指導が、大きな学校より有利に思う。短所としては、授業がうまくいかないときには騒がしく、また2学年の授業を構える先生の負担が大きく



仁淀・池川・尾川中学校ソフトボール部

なる。一長一短で、どちらとも言えない。

クラブについて、現在、部員数が少なく、町外の学校を含めての3校合同もある。柔道部は、単独でやっているが現在3人。部員数減少について検討しなければならぬが、部活動の地域移行という大きな流れがきており、その場合には、指導者を地域から構える方が問題になると思ってい

る。クラブだけを考えれば、統合すべきと思う。

保護者の負担が増えたり、減ったりすると思うがまだそこまでの意見を聞いていない。ただ、保護者の方で人数が少なくなること

で心配をされている意見を聞いた。早急に意見の取りまとめをしたいと考えている。

**地域懇談会について**

**⑤今後のまちづくりに活かしていく**

**問** 藤原

新たに町民の問題や意見を聞かれたと思う。今後の方針に影響があったか。

**答** 古味町長

今年4月5日から6月3日まで町内19カ所において、地域懇談会を実施し、延べ343人の出席をいただいた。集落内の道路や水道の維持が難しくなってきたとの声が多数あり、高齢化や人口減少に偏りがあることを実感した。

また、生活道路の維持管

理、高齢者世帯の現状把握、学校統合、観光・農林業の振興、移住定住施策など、多岐にわたる質問や提案をいただいた。集落での生活に不可欠なインフラなどの維持について、地域長制度を確立し、地域の判断で、使い道が決められる補助金制度を考えている。

今回の懇談会でいただいた各地区の課題や思いを、今後のまちづくりに活かしていかなければと強く感じている。

**問** 藤原

今後、高齢化が進み、補助金の額も増えていくことになる。地域が自立できるような制度ができないか。

**答** 町長

地域の課題解決のため、早急に地域長制度を確立して、地域ごとの課題に取り組む方法を考え、ルールづくりをしていく。地域によって補助金の金額を算定できる方法を考え、各地区に合った補助金制度を考えていく。

## 一般質問

職員採用時条件、  
移住促進事業の  
年間予算額は

問 岡田良成議員

職員の採用時にどのような条件で採用しているか。移住促進事業の年間予算額は。

答 町長

採用試験要領に、採用された者は、仁淀川町内に居住を原則とするという記載、面接試験の際も居住・定住の意思を確認するとともに、各種団体活動などに関わっているかという点も確認している。移住促進事業の予算金額は、7千650万円。

問 岡田

町外在住職員については、町民税、地方交付税、町外に納税され、町内の税

は減収している。若者は少なくなっているのが現状であり、町は移住促進のために7千650万円の町民の血税を使い、一方で町職員が町外へ転出している状況。職員のモラルが低い。挨拶すらできていない。町民の痛みと生活を考え、人間として採用時の条件をいま一度考えるべきである。転出する場合は、職員を辞するべきである。

答 町長

特別職を含め、町職員は町内に住むことが基本。町民の思い、痛み、町民の状況把握、当然である。一般職員も同様だが、家庭の事情や資格の問題もあるもので、町外から早く転入してくることをお願いする。今後挨拶、名札の着用、服装、モラルの問題にも指導していく。

職員の管理体制(時間外  
手当)、再任用について

問 岡田

時間外勤務が多いようだ

が、どのように指導しているか。

町外在住職員が再任用されることは、町民からのごうごうたる非難がある。町民に対して貢献しているか、いろいろなことを考えた上で、再任用は自ら考えるべきである。それについては、単身での勤務も同様である。

答 町長

時間外勤務の事前命令を徹底させて、労務管理を厳格化する。

再任用は、町外在住職員については、町内居住をお願いしている。

## 林業振興センターについて

問 岡田

契約時後の金額変更、建築総額、備品関係総額、設計委託料を問う。

答 町長

プロジェクトの変更と外構工事の追加で、当初1億8千155万2千800円が、変更後は1億8千500万円前後

を予定している。備品は、891万円、設計委託料は1千496万円。

林業関係の補助金、  
貸し付けについて

問 岡田

林産組合の補助金額と貸付金の返済状況を問う。

答 町長

補助金は令和3年度、総額9千52万6千790円。貸付金8千700円で、現在の返済金額は2千60万円、残金は5千940万円。年に400万円の返済計画なので15年後に完了。早期返済に向け、引き続き林産組合と協議をしていく。補助金については、チェック体制を見直し、町民のご理解がいただけるよう考えていく。

問 岡田

林産組合の理事の報酬は、年間60万円、森林組合は年間20万円。一日も早い貸付金の返済を求める。他の補助金についても、町民が納得のいく補助金とすべきである。町民の中には「町に迷惑をかけるわけにはいかん」と危険な作業をしている高齢者の方も多い。このような高齢者がいることも感じ取ってもらい、将来の仁淀川町を守り、町民・職員・議員が一丸となって町の再生を図るべきである。

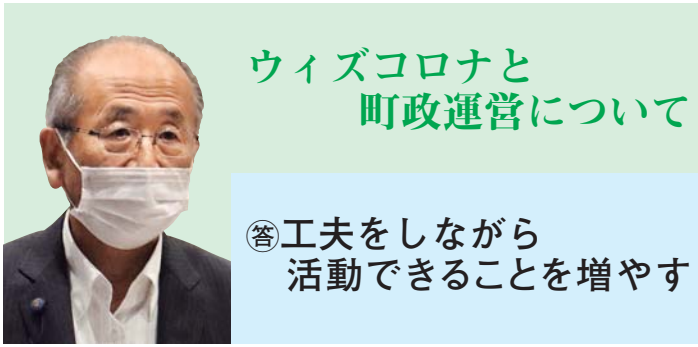
答 町長

林産組合には、増額をして返済するよう求める。補助金は、普通地方公共団体、公益上必要である場合は、寄付または補助することができる。限られた財源を有効に活用し、町民は一生懸命に生活していることを肝に銘じ、今後取り組んでいく。



仁淀川林産協同組合 (佐川町)

## 一般質問

ウィズコロナと  
町政運営について

⑧工夫をしながら  
活動できることを増やす

問 竹本文直議員

約3年間新型コロナウイルスの影響で各地の祭りや、各種事業が大きく制約され、また、大人数での飲食も制約されて町全体がますます疲弊しているように思う。今後コロナと共生しながら元気の出る町にどう取り組むか。

答 古味町長

マスクの着用、手洗い、3密の回避、換気などの基

本的な防止対策の励行はもちろん、感染拡大防止にはワクチン接種が有効であり、国の動向を注視しながら、ワクチン接種の推奨を図っていく。

停滞していた経済活動、社会活動が、少しずつ動き始め、人と人との交流は活発化することが予想される。感染拡大防止対策を講じながら、移住相談などを拡充していく。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種行事や、介護、交流の場の中止など、高齢者の健康増進や、社会参加のために実施してきた活動ができなくなったことや、高齢者自身が、病院への通院や、買い物控える状況があったが、関係機関が感染拡大の状況を見極めながら、これらの活動の再開に向け、高齢者などの現状把握に努めていく。

新型コロナウイルス感染拡大には、引き続き警戒が



新型コロナワクチン接種会場

必要だが、工夫によって、さまざまな活動が可能になると考えており、正しい情報を得、正しく警戒して、ウィズコロナの時代を乗り越えていく。

## 事業の見直しについて

⑨見直しは必要

問 竹本

各種事業には似通った事

業が複数あり、それぞれ補助金、委託料が毎年計上されている。人口減少に伴い、国からの普通交付税が増える見込みはない。今まで通りの事業を行っていたのでは、近い将来財政的に行き詰まると考える。似通った事業は統合するなど、見直しが必要と思うが。

答 町長

本町の財政基盤は脆弱であり、今後、社会保障関係、老朽化したインフラ施設の整備などに投じる経費が増大することが予測、予想される。

今後、ますます増加する行政需要に的確に対応した財政運営を行うためには、重点的、効率的な事業の実施が求められる。補助金、委託料は、行政目的を効果的かつ効率的に達成する上で、重要な役割を果たしてきたが、町民ニーズは多様化しており、限られた財源を効率的に運用するためには、補助金などの事業の見直しは必要だと考えている。

今後、予算査定や、重要

課題検討会などにおいて、事業の実施効果や、必要性、利用者などの状況、事業の実施効果が具体的に検証されているかなど、総合的に判断して事業を実施していきたいと考えている。

問 竹本

例えば、介護予防事業に係る経費、主立った事業、大きなものだけでも五つある。すべて、介護予防、フレイル状態にならないための活動だと思っている。他の事業においても同じことがいえる。経常的経費を抑える必要があると思うが。

答 町長

それぞれの事業は、国県の専用の補助事業を活用しており、ご理解を願いたい。3月議会でも申したとおり、新規事業は、終期を設定すること。既存の補助金についても、必要性、費用対効果、額の縮小を検討するよう、当初予算の編成時期に指示をしており、今後、この考え方は継続し、職員に指示をしていく。

加齢性難聴者への  
補聴器補助を

## 〔答〕今後の課題とする

問 藤堂賢太郎議員

高齢化が進むと加齢性難聴者が増加してくる。難聴が対人関係で精神的負担となり、認知症やうつ病の危険因子となっている。その実態は。

答 古味町長

町内には70歳以上で24人に身体障害者手帳が発行され、補聴器購入の補助がされている。中程度の難聴者はつかめていないが、生活

に支障が生じている高齢者の方は耳鼻科で受診してほしい。

問 藤堂

補聴器購入には、平均15万円、高額なので補助が必要。

いの町でも審議が始まっている。検討できないか。

答 谷脇保健福祉課長

高知県議会議長会名で、政府・関係大臣に加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書が提出されている。

日常生活で不便に感じても、補聴器が普及すれば、高齢になっても生活の質を落とさず、心身とも健やかに過ごすことができ、健康寿命の延伸、医療費の抑制につながる。他町村の動きを見ながら、仁淀川町として、手帳を持っていない加齢性難聴者をどうするか考えたい。

## 林道、生活道の建設・設計について

## 〔答〕関係機関と協議中

問 藤堂

林道建設が、数力所貫通せず終了。「税金の無駄遣い」との声がある。

用居椿山線について、舗装1000m、未舗装700m、未走行路500mで、費用はどのくらいか。維持管理はどうなっているのか。

椿山西桁線の計画は。

また、明戸岩ダイオウ線の生活道について、住民から「沈下橋が流失すれば大きな損失、長期の生活苦となる。解消のためにも道路が必要」、対策を。

答 町長

用居椿山線は、総事業費1億9千970万円。椿山西桁線は1億6千万円で、5カ年計画。明戸岩ダイオウ線は、採択基準がクリアできないため難しい。

答 大原池川地域振興課長

林道の管理については、大雨、台風後に役場職員で見回りをし、災害に関するときは作業班で対応している。

明戸岩ダイオウ線については、林道事業ではできないので、搬出間伐として実施できれば作業道が入るのではないかと関係機関と話し合っている。生活道としては、現歩道280mが一番妥当と思われる。

## タクシーチケットについて

## 〔答〕増やすよう検討

問 藤堂

3月の定例会で、利用者が減ったので、今年の予算を減額したとの説明を受けた。その話をすると多くの利用者から「減らすのではなく、枚数を増やしてほしい」との声が強くあった。地域タクシー・福祉タクシー券の発給数・利用数、旧町村ごとの実態は、令和3年度を2年度と比べ、ど

うだったか。

答 町長

令和3年度福祉タクシー券は、交付数175件（前年対比5・9%減）、吾川72件、池川49件、仁淀54件。利用枚数1千525枚（前年対比57・5%増）。

地域タクシー券は、交付数840件（前年対比0・5%増）、吾川335件、池川303件、仁淀202件。利用枚数6千971枚（前年対比19・4%増）。地域タクシー券については、住民税非課税世帯の高齢者に対し、枚数を増やすよう検討したい。

答 保健福祉課長

来年度以降、タクシー券利用者へのアンケートを実施し、声を活かす。免許証を返納した方や高齢者の方の移動手段をどうするか考えていきたい。

## 一般質問



## 公営企業について

## 問 大野直孝議員

現在、本町では、簡水や農集排については、公営事業会計で処理をしているが、今後、公営企業会計に移行されると聞いている。

今までの予算決算会計から、企業会計への移行であり複式簿記の知識が必要であると理解しているが、現在どこまで準備をしているか。

## 答 古味町長

令和6年4月1日までに移行が義務付けられている。

重要インフラの水道、下水道施設は、老朽化や、人口減少などによる収入減少が見込まれる中で、将来にわたって、安定的にサービスを提供していくため、経

営状況や、財政状態を的確に把握し、その分析を行うことにより、健全な事業経営に取り組むことが求められる。

総務省が提示した、公営企業は、公営企業会計の適用拡大に向けた、ロードマップにより、簡易水道事業、下水道事業に対し、人口3万人未満の団体は、令和6年4月1日までに、地方公営企業法の適用による、公営企業会計への移行が義務付けられ、本町では、簡易水道事業と、農業集落排水事業が、その対象となっている。



## 議 会 日 記

令和4年3月

8月11日 定例議会（9日休会）

8日 全員協議会

11日 議会だより特別委員会  
24日 議会だより特別委員会

4月

10日 中津観光開き安全祈願祭

11日 高吾北地区地域安全協会会計監査  
12日 吾川郡町村議会議長会定期総会19日 議会だより特別委員会  
27日 高吾北地区地域安全協会役員会

5月

10日 知事来町「再び濱田が参りました」

16日 道路整備促進期成同盟会通常総会

30月31日 全国町村議会議長・副議長研修会

6月

1日 広域議会  
2日 議会運営委員会

## 議長（ロメモ！）

## 「議会運営」

今、テレビや新聞などで、差別的発言や誹謗中傷、暴言などによるパワハラやセクハラがよく問題となっている。

私たち議員も、日頃から言動には十分注意をしなければならぬ。

本町は、インターネットによる議会中継を配信していることもあり、執行部や議員においても、発言によっては、個人や団体などにご迷惑をおかけする場合もあり、細心の注意を払い、言葉を選びながら発言をしていかなければいけない。

議長としても注意しながら、また、議会に関心をもっていただけるような議会運営を目指し、取り組んでいきたい。

議長 大野 弘



牧野富太郎が仁淀川町で発見した植物たち  
「ヤマトグサ(大和草)」



やまとぐさ科 (山中の樹下、湿地に生える多年草、花期4～5月、高さ15cm内外)

撮影場所：鳥形山

写真提供：仁淀川町教育委員会、撮影：吉岡郷継

## 牧野富太郎博士

牧野富太郎は青年時代、名野川村の小学校で先生をしていた渡辺協氏や、名野川竹屋敷に住む医師・大倉遊仙氏らの協力で、現在の仁淀川町方面によく植物採集に来ていた。

写真のヤマトグサは富太郎22歳の時、上名野川の大山祇神社境内で発見。その後、研究を重ね、5年後の1889年、自ら出版していた『植物学雑誌』に学名(Thelypodium japonicum Okubo et Makino) 和名「ヤマトグサ」として発表。これが日本人が初めて日本の植物に学名を付けて世界に発信した記念すべき植物となったのです。

## 編集後記

短い梅雨が明け、夏本番となつてまいりました。

熱中症対策は十分でしょうか？ 節電・節水の呼びかけもありますが、命の危険となつては、元も子ありません。

体調を崩す前に、エアコンなどの利用、こまめな水分摂取を心がけ、健康な体で暑い夏を乗り越えましょう。

今回から裏表紙の「残した文化財」はお休みし、仁淀川町の植物に詳しい吉岡郷継氏に依頼し、新たに「仁淀川町 植物図鑑」を掲載しています。

ご一読いただけると幸いです。

(藤原 大 記)

|       |       |       |      |
|-------|-------|-------|------|
| 議長    | 委員    | 副委員長  | 委員長  |
| 大野 弘  | 大野 直孝 | 藤崎 源彦 | 藤原 大 |
| 竹本 文直 |       |       |      |